

事業計画書

平成20年度 拡大研修委員会 委員長 中台 洋

事業方針

今年度拡大研修委員長を務めさせていただくにあたり事業方針を述べさせていただきます。

現在の市川YEGの会員数は49名(19年度)と、数年前に比べるとかなり減少しています。一方で活動は、今回で第4回目の開催となる全体事業『いちかわ産フェスタ』、4年目を迎える『いちかわ産モール』や県青連と、内外的に活発になってきている中、現在のメンバー数でも少ないと実感していますが、今後3年間でメンバーが25名卒業してしまう事も現実として迫っております。これは卒業年齢が定められている団体では避けて通れない事だと思います。したがって会員の拡大は、会を運営し活発な活動を行う為にも当然毎年考えていかなければいけない重要な課題であります。

市川市内にも同年代の方々が活動をしている他団体も多数有る中、会員の拡大はどれも重要な課題になっているのも事実です。

そこで今年度は、近年行ってきた『20周年事業』・『いちかわ産フェスタ』・『いちかわ産モール』等、市川YEGの新たな実績や歴史を記載したパンフレットを作成し、今まで主に行っていた知人の勧誘に加え、親会の会員や各部会・商店会・市内諸団体へのPR活動を行いながら市川YEGを多くの方に周知しながら、市内の同年代方の情報等を収集し、今年度の拡大はもちろんのこと、次年度以降にも役立つ資料等を作成することを目指します。

最後に、今年度は委員会相互の連携を図り、助け合いながら活動することで、全体事業『いちかわ産フェスタ』を成功させ、田中副会長の下、拡大研修委員会メンバーの思い出に残るような有意義な一年にするために、渡辺副委員長と共に委員会運営を活発に行いたいと思っておりますので、一年間よろしくお願いいたします。

事業計画

1. 会員の拡大
2. 4・8・11月定例会の開催
3. 委員会の開催(月1回)
4. YEGパンフレットの作成
5. 全体事業『第4回いちかわ産フェスタ』への参画
6. 『いちかわ産モール』PRへの協力